

夏の水難・山岳遭難の防止

家族や自分の命を守るため、次のことを必ず守りましょう。



海・川での事故防止



- ◆ 子どもの遊泳には保護者が同行し、監視を怠らないようにしましょう。
- ◆ 遊泳禁止場所では、絶対に泳がせないようにしましょう。
- ◆ 病気、睡眠不足などの体調不良時や飲酒時の遊泳は絶対にやめよう。
- ◆ 安全のため、遊泳前の準備運動は、しっかり行おう。
- ◆ 海での離岸流、急な川の増水には十分気を付けよう。
- ◆ フェンスや蓋のない用水路、貯水池等危険な場所を把握し、みんなで注意しよう。
- ◆ 子どもが水辺で遊んでいるときは、絶対に目を離さないようにしましょう。
- ◆ 熱中症にならないよう体調に注意し、飲料水や帽子など十分な準備をしよう。



登山での遭難防止



- 登山計画を必ず立て、登山届を提出しよう。家族にも知らせよう。
- 事前トレーニングを行い、体力、技術にあった無理のない登山をしよう。こまめに水分、塩分等を補給しよう。
- 天候の急変に備えよう。(レインウェア、予備の食料・飲料、携帯電話、予備電池、地図、コンパス等)
- クマとの遭遇に気をつけよう。(ラジオ、ホイッスル、クマ鈴等)
- 気象情報、火山情報は、登山中もこまめにチェックしよう
- 携帯電話のGPSは、入山前にオンにしよう。
- 道に迷ったら来た道に戻ろう。見晴らしの良い所で助けを呼ぼう。

山 形 警 察 署